

1980年1月～1985年12月に川崎医科大学附属病院で透析導入した患者さんへ

課題名：透析療法における経時的栄養状態の把握

○研究の概要

透析を導入された患者さんのカルテよりデータを採取します。透析導入時から現在までの栄養指導状況（栄養素等摂取量）、栄養状態（身長・体重・血液生化学的データ）についてカルテを用いて情報を収集し、食事摂取量、身体状況、栄養状態の分析を行い、今後の透析患者への栄養管理のあり方を検討し、透析療法期間中の栄養管理に貢献できると考えています。

○対象となる患者さん

1980年1月～1985年12月に川崎医科大学附属病院で透析導入した患者さん

○実施場所

実施場所：川崎医科大学附属病院 10階腎センター、10階栄養指導室  
川崎医療福祉大学 武政睦子の居室（9308号室）

○個人情報の保護について

データは本研究以外の目的で使用することはありません。調査結果を学会発表などで公開する際には、患者さんそれぞれの名前や生年月日等、個人の情報が他の人々に知られることは一切ありません。調査したデータは鍵付きの保管庫やパスワードが必要なパソコンで保管し、パソコンでの解析は個人情報を削除して行います。データは、学会発表後5年を目処に廃棄します。

※データの取り扱いに対する拒否は可能です。対象となる患者さんで、データ使用を拒否される方は、お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。学会発表後は、データの取り扱いに対する拒否ができません。

○利益相反について

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反といいます。本研究は費用を必要としないため利益相反の状態にはなりません。

○研究期間

倫理委員会承認日から平成28年3月31日まで

○お問い合わせ

主任研究者：川崎医療福祉大学 医療技術学部 臨床栄養学科 武政 睦子

メールアドレス [takemasa@nw.kawasaki-m.ac.jp](mailto:takemasa@nw.kawasaki-m.ac.jp)

TEL. 086-462-1111（内線54972、54834）